11/23 sat 13:00-

真宗寺院の
1番大切な
法要

どなたでもお参り
いただけます



一ノ谷 妙安寺
報恩講



法話

昨年同様、花園一実師にご法話をいただきます。
日々の生活の忙しさに追われていませんか？
仏法を聴聞を通して、
ゆっくり自分の人生と向き合う時間をどうぞ



お斎

お斎はただの食事ではありません。いのちを頂くと同時に、いのちについて学ぶ時間でもあります。
美味しい食事をどうぞ

Time Schedule
11月23日（土）
日程

10:00～　帰敬式（法名を頂く儀式）

11:00～　護持金・灯明料　受付開始

11:30～　お斎（昼食）

13:00～　法話　講師；花園一実師

14:15～　報恩講　法要(おつとめ)

15:00～　記念品授与・閉式

真宗大谷派　一谷山　妙安寺
〒306-0422　茨城県猿島郡境町一ノ谷498
TEL　0280-86-5997

妙安寺HP

YouTube

報恩講とは

報恩講は浄土真宗の寺院・真宗門徒にとって一年で最も大切な仏事であり、人々が寄り合い、お斎(ご飯)をいただくなど、共にふれあいつつ聞法する場として、今日まで脈々と勤められている集いです。

宗祖親鸞聖人は１２６２年１１月２８日に９０歳のご生涯を終えられました。親鸞聖人をはじめ、念仏の教えに生きてこられた方々に思いをいたし、その恩徳に感謝し報いる法要が「報恩講」です。そして、念仏の教えを聞き、自らの日頃の生活を振り返る機会でもあるのです。

さて、あなたが大切にしていることは何ですか？それは真実に適っていますか？



親鸞聖人
あなたに念仏を
届けてくれた方

ご法話　講師紹介



花園　一実　師（浅草　圓照寺　住職）

１９８２年東京都生まれ。２００４年日本大学芸術学部卒業。２０１０年大谷大学大学院博士後期課程満期退学。２０１０年から２０１３年まで親鸞仏教センターに研究員として在籍。2023年の慶讃法要では本山で満堂の中で法話をされた。昨年の妙安寺 報恩講もご法話をいただいている。その時の法話は妙安寺のYouTubeチャンネル「妙安寺かわら版」で配信中。ぜひごらんください。

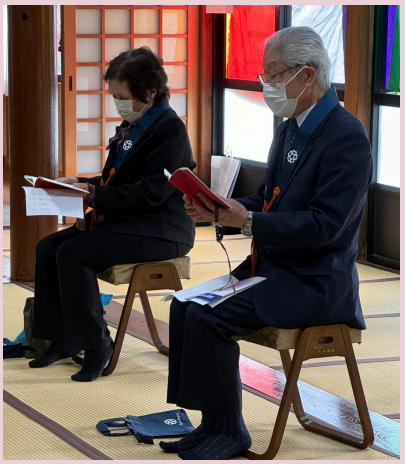
―帰敬式のススメ―

みなさんは「法名」と聞くと「人が亡くなったときにお坊さんにつけてもらう名前」と思い込んでいませんか？

「法名」は、お釈迦様の弟子として仏道に生きる人が名告る名前のことです。本来は生きているときの名前のはずです。

落語家の世界には「襲名」という文化があります。本来の名前とは別に「落語の道を生きる者としての名前」を名告るわけです。名前を受け継ぐことで名前に込められた精神や願いを引き継いでいくのです。

名前には願いが込められています。「法名」をいただくことで阿弥陀さんからの「本当の自分を生きてほしい」という願いに相応するのです。帰敬式を受けることで「法名」をいただくことができます。どのような法名つけるかは事前に相談ができます。受式希望の方は、お寺まで連絡をください。



昨年は御夫婦が受式
めでたく法名を
いただきました